

マリオス展望室入場料金の見直しについて

平成13年2月21日
開 発 部

1 展望室入場料金見直しの趣旨

マリオス20階展望室は、平成9年11月から市民の憩いの場所として開業し、平成12年11月から入場料金の値下げ、小学生の無料化を実施してきたが、これからの活用について会社と協議を重ねた結果、平成13年度から入場料金を無料として市民に開放し利用促進を図ることとした。

2 展望室の利用について

展望室は、マリオスロード地区協議会など地域の人々の協力により市民参加型のイベントを夏と冬に開催し多くの市民が活用しており、今後は公共的な空間として、イベントの充実の他、市民の憩いの場としての装飾、ベンチなどの整備、市民ギャラリー的な活動の発表やミニコンサート、そして小学生等の情操教育の場としての利用を図る。

3 運営管理費の負担について

展望室を市民等への憩いの場として開放するため、平成13年度から展望室の運営管理費用の一部として年額11,000,000円を負担することとする。

月額 50490 (一般管理 2760) → 一般管理費の負担割合を1/2
シニセキ 120 + 原価の増減

無料化が展示会等は有料。だから収入が増えれば管理費は減る。

毎年77万金は77万協賛工賃(77万金)

ふたぎ欠損が70万にたつと補助は11万。12年度末に70万にたつと(13年度から補助)

光熱費、空調、給水、受付等99197、11-フレット等。